取扱説明書

FlexScan®
MX300W
MX300W-C

カラー液晶モニター

重要

ご使用前には必ず本取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

絵表示について・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
⚠使用上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・ 3
第 1 章 はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・ 7
1-1. 特長・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
1-2. 操作ボタンの名称・ ・・・・・・・・・・・・ 8
1-3. ユーティリティディスクについて・ ・・・・ 9
第 2 章 設置する ・・・・・・・・・・・・・・・ 10
2-1. 使用環境を設定する・ ・・・・・・・・・・・ 10
2-2. USB（Universal Serial Bus）の活用について・ 12
第 3 章 画面調整と設定をする ・・・・・・・・ 13
3-1. 基本操作方法と機能一覧・ ・・・・・・・・・ 13
3-2. カラー調整をする・ ・・・・・・・・・・・・ 15
3-3. 節電設定をする・ ・・・・・・・・・・・・・ 18
3-4. オフタイマー機能を使用する・ ・・・・・・ 19
3-5. 設定をロックする・ ・・・・・・・・・・・・ 19
3-6. 電源ランプを非表示にする・ ・・・・・・・・ 20
3-7. 推奨解像度以外でのご使用の場合・ ・・・・ 20
3-8. 調整メニューの表示方向を設定する・ ・・・ 21
3-9. EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り替える・ ・・ 21
第 4 章 故障かなと思ったら ・・・・・・・・・ 22
第 5 章 ご参考に ・・・・・・・・・・・・・・・ 24
5-1. アーム取付方法・ ・・・・・・・・・・・・・ 24
5-2. お手入れ・ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
5-3. 仕様・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
5-4. 用語集・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29
アフターサービス・・・・・・・・・・・・・・・ 31

EIZO®

絵表示について

本書では以下の絵表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容、および物的損害のみ発生する可能性がある内容を示しています。

	注意（警告を含む）を促すものです。たとえば は「感電注意」を示しています。
	禁止の行為を示すものです。たとえば は「分解禁止」を示しています。
	行為を強制したり指示するものです。たとえば は「アース線を接続すること」を示しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置は、社団法人 電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策規格を満足しております。しかし、規格の基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

本装置は、高調電波電流を抑制する日本工業規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

製品の仕様は販売地域により異なります。お買い求めの地域に合った言語の取扱説明書をご確認ください。

当製品を用いる装置を設計・使用する場合は、IEC60601-1-1 の規格要求に従って下さい。

Copyright © 2007-2008 株式会社ナナオ　All rights reserved.

1.本書の著作権は株式会社ナナオに帰属します。本書の一部あるいは全部を株式会社ナナオからの事前の許諾を得ることなく転載することは固くお断りします。
2.本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
3.本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、ご連絡ください。
4.本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、上記にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
5.乱丁本、落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店までご連絡ください。

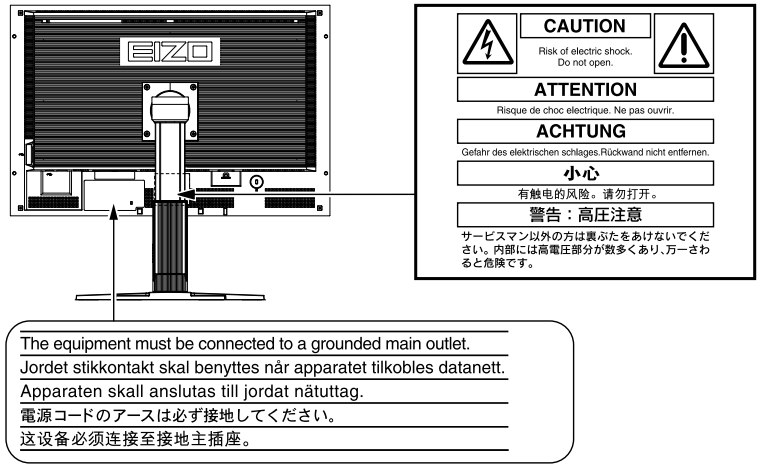
Macintosh は Apple Inc. の登録商標です。
VGA は International Business Machines Corporation の登録商標です。
VESA、DPMS は Video Electronics Standards Association の商標です。
Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
RealVision は、RealVision Inc. の登録商標です。
Matrox は Matrox Electronic Systems Ltd. の登録商標です。
ATI は ATI Technologies Inc. の登録商標です。
PowerManager、RadiCS は株式会社ナナオの商標です。EIZO、FlexScan、ScreenManager は株式会社ナナオの日本およびその他の国における登録商標です。
その他の各会社名、各製品名は、各社の商標または登録商標です。

⚠使用上の注意

重要

- 本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いかねます。
  This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.
- ご使用前には、「使用上の注意」および本体の「警告表示」をよく読み、必ずお守りください。

【警告表示位置】



【本体に使われている記号】

記　号	使われている場所	意　味
⏻	前面 コントロールパネル	電源スイッチ
～	背面 ネームプレート	交流
⚠	背面	危険警告・感電
⚠	背面	注意 本書内、「絵表示について」参照

⚠警告

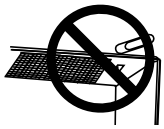
万一、異常現象（煙、異音、においなど）が発生した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店またはエイゾーサポートに連絡する
そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

裏ぶたを開けない、製品を改造しない
本製品内部には、高電圧や高温になる部分があり、感電、やけどの原因となります。また、改造は火災、感電の原因となります。

修理は販売店またはエイゾーサポートに依頼する
お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。

⚠ 警告

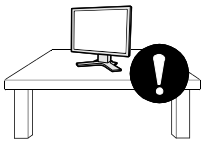
異物を入れない、液体を置かない



本製品内部に金属、燃えやすい物や液体が入ると、火災や感電、故障の原因となります。

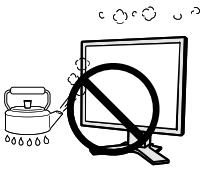
万一、本製品内部に液体をこぼしたり、異物を落とした場合には、すぐに電源プラグを抜き、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。

丈夫で安定した場所に置く



不安定な場所に置くと、落下することがあり、けがの原因となります。
万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

次のような場所で使用しない



火災や感電、故障の原因となります。
- 屋外。車両･船舶などへの搭載。
- 湿気やほこりの多い場所。
- 水滴のかかる場所。浴室、水場など。
- 油煙や湯気が直接当たる場所や熱器具、加湿器の近く。
- 可燃性ガスのある環境。

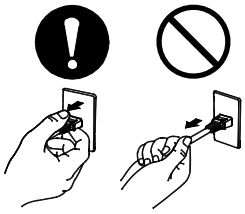
プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。

付属の電源コードを 100VAC 電源に接続して使用する

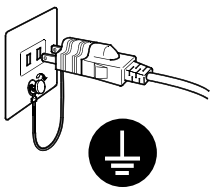
付属の電源コードは日本国内 100VAC 専用品です。
誤った接続をすると火災や感電の原因となります。

電源コードを抜くときは、プラグ部分を持つ



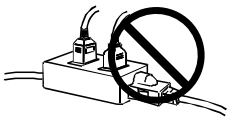
コード部分を引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となります。

電源コンセントが二芯の場合、付属の二芯アダプタを使用し、安全（感電防止）および電磁界輻射低減のため、アースリード（緑）を必ず接地する



なお、アースリードは電源プラグをつなぐ前に接続し、電源プラグを抜いてから外してください。順序を守らないと感電の原因となります。
二芯アダプタのアースリード、および三芯プラグのアースが、コンセントの他の電極に接触しないようにしてください。

次のような誤った電源接続をしない



誤った接続は火災、感電、故障の原因となります。
- 取扱説明書で指定された電源電圧以外への接続。
- タコ足配線。

電源コードを傷つけない

電源コードに重いものをのせる、引っ張る、束ねて結ぶなどをしないでください。
電源コードが破損（芯線の露出、断線など）し、火災や感電の原因となります。

⚠ 警告

雷が鳴り出したら、電源プラグやコードには触れない
感電の原因となります。

アーム（または他のスタンド）を使用する場合は、それらの取扱説明書の指示にしたがい、確実に設置する
確実に設置されていないと、外れたり、倒れたりしてけがや故障の原因となります。万一、落とした場合は電源プラグを抜いて、販売店またはエイゾーサポートにご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。また、取り外したスタンドを再度取り付ける場合には必ず元のネジを使用し、確実に固定してください。

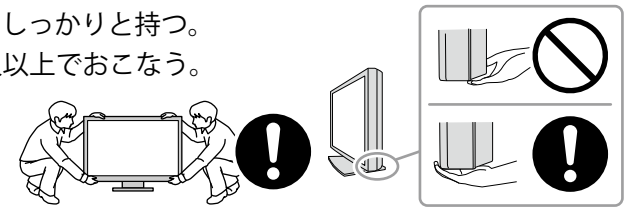
液晶パネルが破損した場合、破損部分に直接素手で触れない
もし触れてしまった場合には、手をよく洗ってください。
万一、漏れ出た液晶が、誤って口や目に入った場合には、すぐに口や目をよく洗い、医師の診断を受けてください。そのまま放置した場合、中毒を起こす恐れがあります。

ごみ廃棄場で処分されるごみの中に本製品を捨てない
本製品に使用の蛍光管（バックライト）の中には水銀が含まれているため、廃棄は地方自治体の規則に従ってください。

⚠ 注意

運搬のときは、接続コードやオプション品を外す
コードを引っ掛けたり、移動中にオプション品が外れたりして、けがの原因となります。

本製品を移動させるときは、正しい方法で移動する
・本製品を移動するときは、下図のように画面の下部をしっかりと持つ。
・大型モニターは重いため、開梱や持ち運びは必ず 2 人以上でおこなう。
落としたりするとけがや故障の原因となります。



通風孔をふさがない
・通風孔の上や周囲にものを置かない。
・風通しの悪い、狭いところに置かない。
・横倒しや逆さにして使わない。
通風孔をふさぐと、内部が高温になり、火災や感電、故障の原因となります。

濡れた手で電源プラグに触れない
感電の原因となります。

電源プラグの周囲にものを置かない
火災や感電防止のため、異常が起きた時すぐ電源プラグを抜けるようにしておいてください。

⚠ 注意

電源プラグ周辺は定期的に掃除する
ほこり、水、油などが付着すると火災の原因となります。

クリーニングの際は電源プラグを抜く
プラグを差したままでおこなうと、感電の原因となります。

長時間使用しない場合には、安全および省エネルギーのため、本体の電源スイッチを切った後、電源プラグも抜く

モニターについて

経年使用による輝度変化を抑え、安定した輝度を保つためには、ブライトネスを下げて使用されることをおすすめします。

液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素が見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、有効ドット数の割合は 99.9994% 以上です。

液晶パネルに使用される蛍光管（バックライト）には寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなったときには、販売店またはエイゾーサポートにお問い合わせください。

液晶パネル面やパネルの外枠は強く押さないでください。強く押すと、干渉縞が発生するなど表示異常を起こすことがありますので取り扱いにご注意ください。また、液晶パネル面に圧力を加えたままにしておきますと、液晶の劣化や、パネルの破損などにつながる恐れがあります。（液晶パネルを押したあとが残った場合、画面全体に白い画像または黒い画像を表示すると解消されることがあります。）

液晶パネルを固いものや先の尖ったもの（ペン先、ピンセット）などで押したり、こすったりしないようにしてください。傷がつく恐れがあります。なお、ティッシュペーパーなどで強くこすっても傷が入りますのでご注意ください。

同じ画像を長時間表示することによって、表示を変えたときに前の画像が残像として見えることがあります。長時間同じ画像を表示するようなときには、スクリーンセーバーやタイマー機能の活用をおすすめします。

本製品を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、製品の表面や内部に露が生じることがあります（結露）。結露が生じた場合は、結露がなくなるまで製品の電源を入れずにお待ちください。そのまま使用すると故障の原因となることがあります。

モニターを快適にご使用いただくために

画面が暗すぎたり、明るすぎたりすると目に悪影響をおよぼすことがあります。状況に応じてモニター画面の明るさを調整してください。

長時間モニター画面を見続けると目が疲れますので、1 時間に 10 分程度の休憩を取ってください。

第 1 章 はじめに

このたびは当社カラー液晶モニターをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

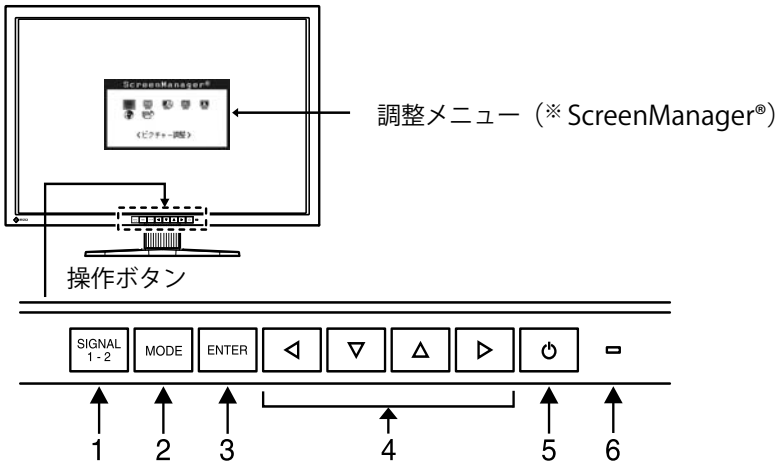
1-1. 特長

- ワイドフォーマット 29.8 インチ
- WQXGA（2560 × 1600）表示対応
- HDCP 対応（SIGNAL2)
- 2 系統信号入力（DVI-D × 2 コネクタ）による 2 画面表示可能
- DVI デジタル入力（TMDS）対応
- 水平周波数：31kHz ～ 100kHz
- 垂直周波数：25.5Hz ～ 61Hz（VGA TEXT 時：69Hz ～ 71Hz）
- 表示解像度：2560 ドット× 1600 ライン
- フレーム同期モード対応（59Hz ～ 61Hz）
- スムージング（ソフト～シャープ）機能
- DICOM モード搭載 (CAL Switch 機能)
- 最適なキャリブレーションモードを選択できる CAL Switch(キャルスイッチ) 機能搭載
- キャリブレーションが可能な品質管理ソフトウェア「RadiCS LE(Windows 用)」を添付（EIZO LCD ユーティリティディスクを参照）
- マウスやキーボードを使って操作できるユーティリティソフトウェア「ScreenManager Pro for Medical (Windows 用)」を添付（EIZO LCD ユーティリティディスクを参照）
- 縦型表示対応 (時計回りに 90° 回転)

参考

- 本機はモニターの縦型表示に対応しています。縦型表示にした場合は、調整メニューの向きも変更することができます（P.21 参照）。
- モニターを縦型表示にした場合、ご使用のグラフィックスボードによっては設定を変更する必要があります。詳細は、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

1-2. 操作ボタンの名称



1. 入力切替ボタン
2. モードボタン
3. エンターボタン
4. コントロールボタン（左・下・上・右）
5. 電源ボタン
6. 電源ランプ

ランプ状態	動作状態
青	画面表示
橙	節電モード
消灯	電源オフ

※ ScreenManager® は当社調整メニューのニックネームです。

1-3. ユーティリティディスクについて

本機には「EIZO LCD ユーティリティディスク」（CD-ROM）が付属しています。ディスクの内容やアプリケーションソフトウェアの概要は、下記を参照してください。

ディスクの内容と概要

ディスクには、調整用のアプリケーションソフトウェア、取扱説明書が含まれています。各項目の起動方法や参照方法はディスク内の Readmeja.txt または「お読みください」を参照してください。

項目	概要	Windows 用	Macintosh 用
Readmeja.txt または「お読みください」ファイル		○	○
RadiCS LE	キャリブレーションをおこない、履歴管理が可能な品質管理ソフトウェアです。（USB ケーブルによるモニターとコンピュータの接続が必要です。）後述参照	○	—
ScreenManager Pro for Medical	モニターの調整をマウスとキーボードを使ってコンピュータからコントロールするユーティリティです。（USB ケーブルによるモニターとコンピュータの接続が必要です。）後述参照	○	—
取扱説明書（PDF ファイル）			

RadiCS LE または ScreenManager Pro for Medical を使用するときは

インストール方法、使用方法については、ディスク内の取扱説明書を参照してください。 ソフトウェアを使用する場合は、モニターとコンピュータを付属の USB ケーブルで接続してください。詳細は、「2-2.USB(Universal Serial Bus) の活用について」（P.12 参照）を参照してください。

第 2 章 設置する

2-1. 使用環境を設定する

ご使用の環境によっては、モニターの設定をおこなう必要があります。初めて設置をおこなう場合や使用環境を変更する場合におこなってください。

注意点

- 工場出荷時は、1 画面表示、Dual Link に設定されています。
- RadiCS LE、RadiCS UX1（オプション）または Clip-On Swing Sensor（オプション）は、縦置き 2 画面表示では使用できません。
- グラフィックスボードの取扱説明書をよくお読みください。
- モニター、コンピュータ、周辺機器の電源は切った状態で接続してください。

2 画面を同時に表示する

1 台のコンピューターで、DVI-D2 系統出力グラフィックスボード 1 枚または DVI-D 出力のグラフィックスボード 2 枚を使用することで、1 台のモニターに左右 2 画面を同時に表示できます。

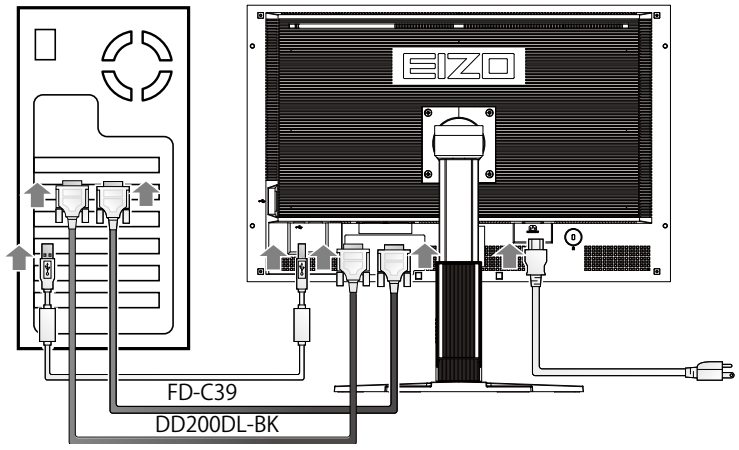
1280 × 1600 の解像度の画面を 2 つ表示すると、最大サイズになります。

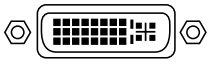
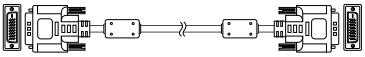
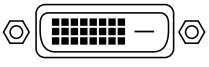
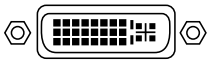
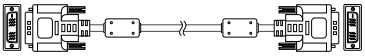
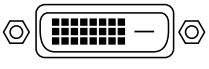
設定手順

1 **信号ケーブル [DD200DL-BK] を信号入力コネクタ [SIGNAL1] とコンピュータに接続します。**

2 **信号ケーブル [FD-C39] を信号入力コネクタ [SIGNAL2] とコンピュータに接続します。**

信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。



コンピュータ側コネクタ	ケーブル	モニター側コネクタ
	信号ケーブル (DD200DL-BK) 	SIGNAL1 
	信号ケーブル (FD-C39) 	SIGNAL2 

3　**SIGNAL 1-2 を押しながら、⏻ を押します。**

4　**モニターの中央に、＜表示設定＞メニューが表示されますので、△ ▽ で [2 画面表示] を選択し、ENTER を押します。**

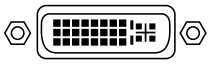
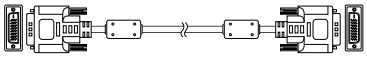
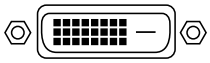
10bit カラー信号を入力する

グラフィックスボードによっては、10bit カラー信号を入力することができます。

設定手順

1　**信号ケーブル [DD200DL-BK] を信号入力コネクタ [SIGNAL1] とコンピュータに接続します。**

信号ケーブル接続後、各コネクタの固定ネジを最後までしっかりと回して、確実に固定してください。

コンピュータ側コネクタ	ケーブル	モニター側コネクタ
	信号ケーブル (DD200DL-BK) 	SIGNAL1 

2　**SIGNAL 1-2 を押しながら、⏻ を押します。**

3　**モニターの中央に、＜表示設定＞メニューが表示されますので、△ ▽ で [1 画面表示] を選択し、ENTER を押します。**

4　**＜信号選択＞メニューが表示されますので、△ ▽ で [Single Link/10bit] を選択し、ENTER を押します。**

2-2. USB（Universal Serial Bus）の活用について

本機は USB 規格に対応しているハブを搭載しています。USB 対応のコンピュータまたは他の USB ハブに接続することにより、本機が USB ハブとして機能し、USB に対応している周辺機器と接続できます。

必要なシステム環境

- USB ポートを搭載したコンピュータ、あるいは USB 対応のコンピュータに接続している他の USB ハブ
- Windows 2000/XP/Vista または Mac OS 9.2.2 および Mac OS X 10.2 以降
- EIZO USB ケーブル（MD-C93）

注意点

- 使用するコンピュータおよび周辺機器によっては動作しない場合がありますので、各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。
- 使用する機器は USB Rev. 2.0 対応のものをおすすめします。
- モニターが節電モードの場合、またモニターの電源を切っても、電源プラグをコンセントに接続している場合は、USB ポート（アップストリームおよびダウンストリーム）に接続されている機器が動作します。そのためモニターの消費電力は、節電モードであっても接続される機器によって変化します。
- 以下は Windows 2000/XP/Vista および Mac OS の場合の手順です。

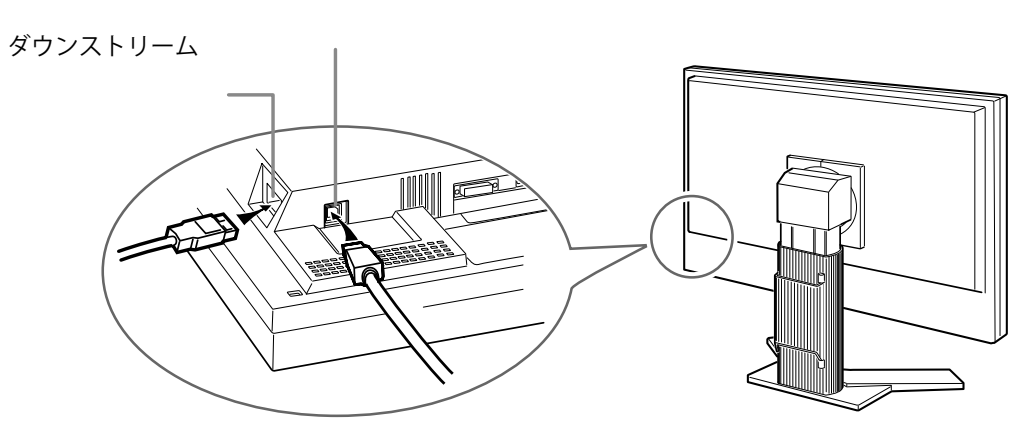
接続方法（USB 機能のセットアップ方法）

1 **はじめにコンピュータとモニターを信号ケーブルで接続し、コンピュータを起動しておきます。**

2 **USB 対応のコンピュータ（あるいは他の USB ハブ）のダウンストリームとモニターのアップストリームを USB ケーブルで接続します。**

USB ケーブルの接続より自動的に USB 機能がセットアップされます。

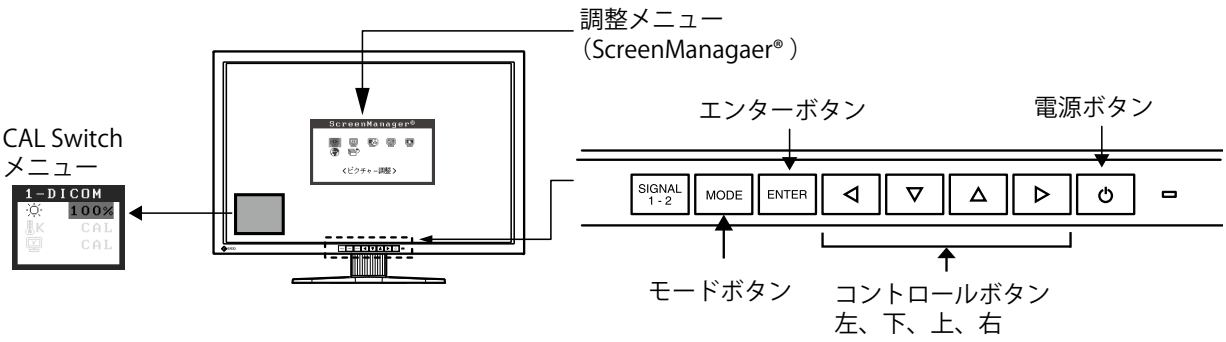
3 **セットアップが完了すると、モニターが USB ハブとして機能し、さまざまな USB 対応の周辺機器をモニターの USB ポート（ダウンストリーム）に接続することができます。**



第 3 章 画面調整と設定をする

3-1. 基本操作方法と機能一覧

画面調整 / 設定と CAL Switch のモード切替が簡単にできます。



注意点

• 調整メニューと CAL Switch メニューを同時に表示させることはできません。

1 メニューの表示

ENTERを押し、メインメニューを表示します。

2 調整 / 設定

1. ◁ ▽ △ ▷で、調整 / 設定したい項目を選択し、ENTERを押して、選択した項目のサブメニューを表示します。
2. ◁ ▽ △ ▷で、調整 / 設定したい項目を選択し、ENTERを押して、選択した項目の調整 / 設定メニューを表示します。
3. ◁ ▽ △ ▷で調整 / 設定し、ENTERを押して確定します。

3 終了

1. サブメニューより＜リターン＞を選択し (▽を 2 回押すと移動します。)、ENTERを押して、メインメニューに戻ります。
2. メインメニューより＜メニューオフ＞を選択し（ ▽を 2 回押すと移動します。)、ENTERを押して、調整メニューを終了します。

参考

• ENTERをすばやく続けて 2 回押すと調整メニューを終了させることができます。

機能一覧

調整メニューの調整、および設定項目一覧表です。

メインメニュー	サブメニュー		調整 / 設定内容
基本設定	モード設定		CAL Switch モードの表示設定をする
	入力信号		入力信号の自動切り替えを設定する
カラー (Custom)[*1]	ブライトネス		「3-2. カラー調整をする 」
	色温度		
	ガンマ		
	色の濃さ		
	色合い		
	ゲイン		
	6 色調整		
	リセット		
PowerManager	DVI DMPM		「3-3. 節電設定をする 」
	オフ		
その他	拡大モード		「3-7. 推奨解像度以外でご使用の場合 」
	スムージング		
	ボーダー		
	オフタイマー		タイマー機能（使用時間）を設定する
	メニュー設定	メニューサイズ	メニューサイズを拡大する
		メニューポジション	メニュー位置を移動する
		メニューオフタイマー	メニュー表示時間を設定する
		半透明	メニューの透明度を設定する
		設置方向	メニューの表示方向を設定する
	電源ランプ		画面表示時の電源ランプ（青）を無灯にする（電源ランプ設定）
	リセット		調整／設定状態をすべて初期設定に戻す
インフォメーション	インフォメーション		設定状況および機種名、製造番号、モニターの使用時間[*2]を確認する
言語選択	英語･ドイツ語･フランス語･スペイン語･イタリア語･スウェーデン語･中国語 (簡体語) ･中国語 (繁体語) ･日本語		調整メニューの言語を選択する

[*1] ＜カラー＞メニューで調整 / 設定できる機能は CAL Switch のモードにより異なります。表は Custom モードの場合のサブメニューです。(「3-2. カラー調整をする 」参照)

[*2] 工場検査などのため、購入時に使用時間が「0」ではない場合があります。

3-2. カラー調整をする

簡易調整 [CAL Switch モード]

モニターの明るさなどを表示画像に適した表示モードに切り替えることができます。

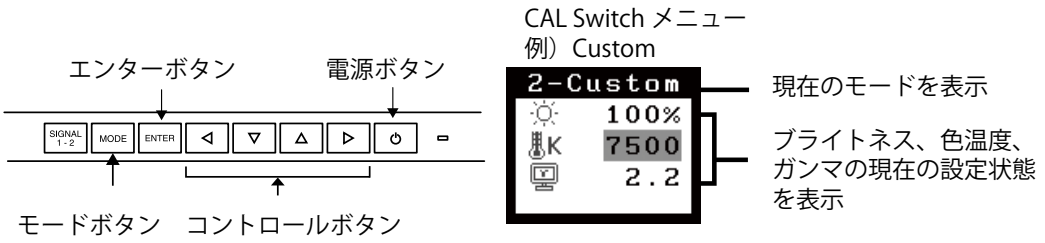
CAL Switch モードを選択する

MODE を押すと、CAL Switch メニューが画面左下に表示されます。MODE を押すたびに 4 つのモードが順に切り替わり表示されます。
ENTERを押すと終了します。

→ DICOM → Custom → CAL → Text ┐

参考

• 調整メニューと CAL Switch メニューを同時に表示させることはできません。



CAL Switch モードの種類

表示画像に最適な表示モード（4 種類）を選択できます。

モード	目的
DICOM	DICOM で表示したい場合に選択します。
Custom	お好みの設定にすることができます。
CAL	キャリブレーションをおこなう場合に選択します。
Text	文書作成や表計算などの文字表示に適しています。

CAL Switch モードのカラー設定を変更する

CAL Switch メニューで＜ブライトネス＞、＜色温度＞、＜ガンマ＞の調整 / 設定ができます。▽ △で調整 / 設定したい項目を選択し、◁ ▷で値を調整 / 設定します（色温度、ガンマの値はモードによっては固定されています）。

注意点

• 「CAL」モードでは、キャリブレーションソフトウェアによる調整のみおこなうことができます。

詳細調整 [調整メニュー]

調整メニューの＜カラー＞メニューで、CAL Switch モードごとに独立した、カラー調整の設定、保存ができます。

調整項目

CAL Switch モードにより、＜カラー＞メニューで調整 / 設定できる機能が異なります（表示メニューも異なります）。

○：調整 / 設定可　—：工場にて設定済み

アイコン	機能名	CAL Switch モード			
		DICOM	Custom	CAL	Text
	ブライトネス *	○	○	○	○
	色温度 *	—	○	—	○
	ガンマ *	—	○	—	○
	色の濃さ	—	○	—	○
	色合い	—	○	—	○
	ゲイン	—	○	—	—
	6 色調整	—	○	—	—
	リセット	○	○	—	○

* これらの調整項目は CAL Switch メニューでも調整 / 設定ができます。

注意点

- 調整はモニターの電源を入れて、30 分以上経過してからおこなってください。（内部の電気部品の動作が安定するのに約 30 分かかります。）
- モニターにはそれぞれ個体差があるため、複数台を並べると同じ画像でも異なる色に見える場合があります。複数台の色を合わせるときは、視覚的に判断しながら微調整してください。

調整内容

メニュー	内容	調整範囲
ブライトネス	画面全体の明るさを好みの状態に調整します。	0 ～ 100%
	参考 • 「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。	
色温度	色温度を選択します。	6000K ～ 15000K まで 500K 単位で選択します。(9300K 含む)
	参考 • 「K」表示は参考値としてご利用ください。 • 色温度を調整すると、色温度に応じて＜ゲイン＞が自動調整されます。 • 6000K より低く、あるいは 15000K より高くすると、設定が「オフ」になります。 • 本設定は＜ゲイン＞の設定をすると無効になります。	
ガンマ	ガンマ値を設定する	1.8 ～ 2.6
色の濃さ	色を鮮やかにする	-100 ～ 100 最小値 (-100) で白黒の画面となります。
	注意点 • 本機能を使用することにより、すべての色階調を表示できないことがあります。	
色合い	肌色などを好みの色合いにする	-100 ～ 100
	注意点 • 本機能を使用することにより、すべての色階調を表示できないことがあります。	
ゲイン	赤、緑、青をそれぞれ調整し、好みの色調にする	0 ～ 100% 赤、緑、青のそれぞれの明度を調整することにより、任意の色調を作ります。背景が白またはグレーの画像を表示して調整してください。
	参考 • 「%」表示は調整値の目安としてご利用ください。 • 本設定は＜色温度＞の設定をすると無効になります。ゲインの設定は色温度に応じて変化します。	
6 色調整	＜色合い＞、＜色の濃さ＞を Red, Yellow,Green, Cyan, Blue, Magenta それぞれ個別に調整します。	色合い：-100 ～ 100 色の濃さ：-100 ～ 100
リセット	選択している CAL Switch モードのカラー調整状態をすべて初期状態に戻します。	

3-3. 節電設定をする

調整メニューの< PowerManager >メニューで節電機能を設定できます。

注意点

- 完全な節電のためにはモニターの電源を切ることをおすすめします。また、電源プラグを抜くことで、確実にモニター本体への電源供給は停止します。
- モニターが節電モードに入っても、USB 機器が接続されている場合、USB 機器は動作します。そのためモニターの消費電力は、節電モードであっても接続される機器によって変化します。

本機は「DVI DMPM」に準拠しています。

[設定方法]

1. コンピュータの節電機能を設定します。
2. < PowerManager >メニューより、「DVI DMPM」を選択します。

[節電の流れ]

コンピュータの設定に連動し 5 秒後に節電モードに入ります。

コンピュータの状態	モニターの状態	電源ランプ
オン	オペレーションモード	青
節電モード	節電モード	橙

[復帰方法]

コンピュータ / 節電モードからの復帰：キーボードまたはマウスを操作します。

3-4. オフタイマー機能を使用する

モニターの使用時間を設定することにより、設定した時間が経過すると自動的にモニターの電源がオフされます。モニターに長時間同じ画像を表示させていると生じる残像現象を軽減するための機能です。一日中同じ画像を表示させておくような場合にご利用ください。

[設定方法]

1. 調整メニューの<その他>メニューより<オフタイマー>を選択します。

2.「有効」を選択した後、モニターの使用時間（1 ～ 23 時間）を設定します。

[オフタイマーの流れ]

タイマー	モニターの状態	電源ランプ
設定時間（1H ～ 23H）	オン	青点灯
設定時間終了 15 分前	予告期間[*1]	青点滅
設定時間終了後	電源オフ	オフ

[*1]予告期間中に ⏻ を押すと、押した時点から 90 分延長することができます。延長は回数に制限がなく何度でもできます。

[復帰方法]

⏻ を押します。

注意点

- 節電モード時でもオフタイマーは機能しますが、予告機能は働きません。予告なしに電源がオフされます。

3-5. 設定をロックする

一度調整 / 設定した状態をむやみに変更したくないときにご利用ください。

ロックできるボタン	• ENTER（エンターボタン）　調整メニューによる調整 / 設定
ロックできないボタン	• SIGNAL 1-2（入力切替ボタン） • MODE（モードボタン） • ⏻（電源ボタン）

[設定方法]

1. ⏻ を押して、いったん電源を切ります。

2. MODE を押しながら、⏻ を押します。
   調整ロックがかかり画面が表示されます。

[解除方法]

1. ⏻ を押して、電源を切ります。

2. MODE を押しながら、再度 ⏻ を押します。
   調整ロック解除され画面が表示されます。

注意点

- 専用ソフトウェアを使用してキャリブレーションした場合にも調整ロック機能が動作します。解除方法は上記の手順と同様です。

3-6. 電源ランプを非表示にする

画面表示時の電源ランプ（青）を無灯にすることができます（初期設定では、電源ランプは電源を入れたときに点灯します）。

[設定方法]

1. 調整メニューの＜その他＞メニューより＜電源ランプ＞を選択します。
2. 「無効」に設定します。

3-7. 推奨解像度以外でのご使用の場合

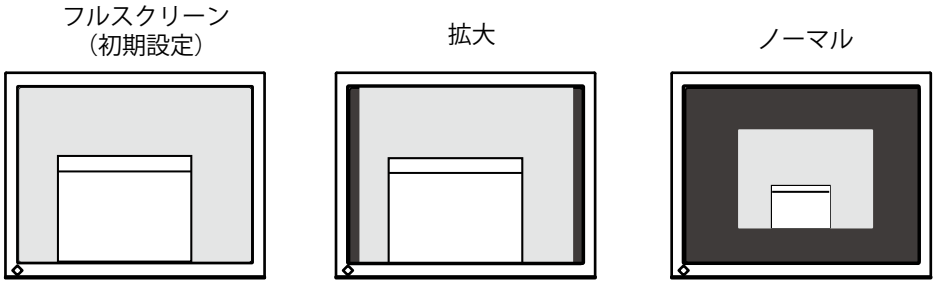
推奨解像度以外の解像度は、自動で画面いっぱいに拡大されますが、
＜その他＞メニューの＜拡大モード＞機能を使用して表示サイズを切り替えることができます。

1 画像の表示サイズを変更する場合

→ ＜拡大モード＞で切り替えます。
＜その他＞メニューより＜拡大モード＞を選択し、▽ △でモードを選択します。

モード	機能
フルスクリーン	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率は縦・横一定ではないため、表示画像に歪みが見られる場合があります。
拡大	画面いっぱいに画像を表示します。ただし、拡大比率を縦・横一定にするため、水平・垂直のどちらかの方向に画像が表示されない部分が残る場合があります。
ノーマル	設定した解像度のままの大きさで画像が表示されます。

例：＜表示設定＞が「1 画面表示」のときに 1280 × 1024 を表示した場合



2 文字や線がぼやけてみえる場合

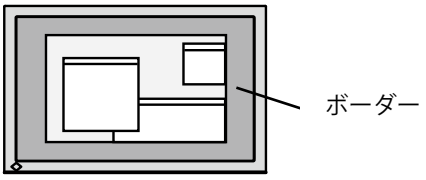
→ ＜スムージング＞の設定を切り替えます。
「フルスクリーン」、「拡大」モードで表示した場合、表示された画像の文字や線がぼやけて見える場合があります。
＜ピクチャー調整＞メニューより＜スムージング＞を選択し、1 ～ 5 段階（ソフト～シャープ）から好みに応じて選択します。

注意点

- 表示解像度によっては、スムージングの設定をする必要はありません。（スムージングアイコンを選択することはできません。）

3　画像が表示されていない部分（ボーダー）の明るさを設定する場合

→ [▭] ＜ボーダー＞で設定します。
「ノーマル」、「拡大」モード時には、画像の周囲にボーダー（画像が表示されていない暗い部分）が表示されます。
＜その他＞メニューより＜ボーダー＞を選択し、[◁][▷]で調整します。



3-8. 調整メニューの表示方向を設定する

調整メニューの表示方向を変更することができます。

[設定方法]

1. 調整メニューの＜その他＞メニューより＜メニュー設定＞を選択します。
2. ＜メニュー設定＞メニューより＜設置方向＞を選択します。
3. [▽][△]で「横置き / 縦置き」を設定します。
4. モニターの画面を時計回りに 90° 回転します。

注意点

- モニターの画面を回転する場合は、いったんスタンドの上限まで画面を引き上げて、上向き（チルト）にしてから回転してください。

参考

- モニターを縦型表示にした場合、ご使用のグラフィックスボードによっては設定を変更する必要があります。詳細は、グラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

3-9. EIZO ロゴの表示 / 非表示を切り替える

本機の電源を入れた時に、EIZO ロゴが画面中央に表示されます。このロゴの表示 / 非表示の切り替えができます。

[設定方法]

1. [⏻]を押して、モニターの電源を切ります
2. [ENTER]を押しながら[⏻]を押してモニターの電源を入れます。
   操作を実行するごとに表示 / 非表示が切り替わります。

第 4 章 故障かなと思ったら

症状に対する処置をおこなっても解消されない場合は、販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。

- 画面が表示されない場合 → 項目 1、2 を参照してください。
- 画面に関する症状 → 項目 3 ～ 9 を参照してください。
- その他の症状 → 項目 10 ～ 12 を参照してください。
- USB に関する症状→ 項目 13、14 を参照してください。

	症状	チェックポイント / 対処方法
画面が表示されない場合	1. 画面が表示されない •電源ランプが点灯しない	• 電源コードは正しく差し込まれていますか。電源を切り、数分後にもう一度電源を入れてみてください。 • [⏻]を押してみてください。
	•電源ランプが点灯：青色	• <ゲイン>の RGB の各調整値を高くしてみてください。（P.17）
	•電源ランプが点灯：橙色	• [SIGNAL 1-2]で入力信号を切り替えてみてください。 • マウス、キーボードを操作してみてください。 • コンピュータの電源が入っていますか。
	2. 以下のようなメッセージが表示される。	この表示はモニターが正常に機能していても、信号が正しく入力されないときに表示されます。
	•信号が入力されていない場合の表示です。 ※ ※ 2 画面表示時は、表示されるエラーメッセージが該当する画面を◀または▶で示します。	• コンピュータによっては電源投入時に信号がすぐに出力されないため、左のような画面が表示されることがあります。 • コンピュータの電源は入っていますか。 • 信号ケーブルは正しく接続されていますか。 • [SIGNAL 1-2]で入力信号を切り替えてみてください。
	•入力されている信号が周波数仕様範囲外であることを示す表示です。（範囲外の信号は赤色で表示されます。） 例： ※ ※ 2 画面表示時は、表示されるエラーメッセージが該当する画面を◀または▶で示します。	• コンピュータを再起動してみてください。 • グラフィックスボードのユーティリティなどで、適切な表示モードに変更してください。詳しくはグラフィックスボードの取扱説明書を参照してください。

	症状	チェックポイント / 対処方法
画面に関する症状	3. 文字がぼやけて見える	• <スムージング>で調整してみてください。 (P.20)
	4. 画面が明るすぎる / 暗すぎる	• <ブライトネス>を調整してください。（LCD モニターのバックライトには、寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたりするようになったら、エイゾーサポートにご相談ください。）
	5. 残像が現れる	• 長時間同じ画像を表示する場合に、スクリーンセーバーを設定したり、タイマー機能を活用していますか。 • この現象は液晶パネルの特性であり、固定画面で長時間使用することを極力避けることをおすすめします。
	6. 画面に緑 、赤 、青 、白のドットが残るまたは点灯しないドットが残る	• これらのドットが残るのは液晶パネルの特性であり、故障ではありません。
	7. 画面上に干渉縞が見られる / パネルを押したあとが消えない	• 画面全体に白い画像または黒い画像を表示してみてください。症状が解消されることがあります。
	8. 画面にノイズがあらわれる	• HDCP 対応の信号を入力している場合、正常な画面がすぐに表示されないことがあります。
	9. 画像が縦長に表示される	• モニターと PC を接続するケーブルの種類が正しいか確認してみてください。
その他の症状	10. 調整メニューにおいて、<ピクチャー調整>の<スムージング>アイコンが選択できない	• 表示解像度によっては、スムージングの設定をする必要はありません。（スムージングアイコンを選択することはできません。）
	11. 調整メニューのメインメニューが起動できない	• 調整ロックが機能していないか確認してみてください。（P.19）
	12. CAL Switch メニューが起動できない	• 調整ロックが機能していないか確認してみてください。（P.19）
USBに関する症状	13. コンピュータが動作しない／接続した周辺機器が動作しない	• USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。 • 別の USB ポートに差し替えてみてください。別のポートで正しく動作した場合は、エイゾーサポートにご相談ください。（詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。） • 次の動作を試してみてください。 •コンピュータを再起動してみる •直接コンピュータと周辺機器を接続してみる •モニター（USB ハブ）に接続しない状態で各機器が正常に動作する場合は、お買い求めの販売店またはエイゾーサポートにご相談ください。
	14. USB 機能のセットアップができない	• USB ケーブルは正しく差し込まれていますか。 • ご使用のコンピュータおよび OS が USB に対応しているかご確認ください。（各機器の USB 対応については各メーカーにお問い合わせください。） • Windows をご使用の場合、コンピュータに搭載されている BIOS の USB に関する設定をご確認ください。（詳しくはコンピュータの取扱説明書を参照してください。）

第 5 章 ご参考に

5-1. アーム取付方法

本機はスタンド部分を取り外すことによって、アーム（あるいは別のスタンド）に取り付けることが可能になります。

注意点

- 取り付けの際は、アームまたはスタンドの取扱説明書の指示に従ってください。
- 他社製のアームまたはスタンドを使用する場合は、以下の点をアームまたはスタンドメーカーにご確認の上、VESA 規格準拠のものをお選びください。
  取付には本機に付属しているネジ（M4 × 12mm）をご使用ください。
  - 取付部のネジ穴間隔
    100mm × 100mm
  - プレート部の厚み：2.6mm
  - 許容質量：モニター本体の質量（スタンドなし）とケーブルなどの装着物の総質量に耐えられること
- アームまたはスタンド取付時、本機の可動範囲（チルト角）については以下のとおりです。（動作保障範囲）
  - 上 45°下 45°
- ケーブル類は、アームを取り付けた後に接続してください。

取付方法

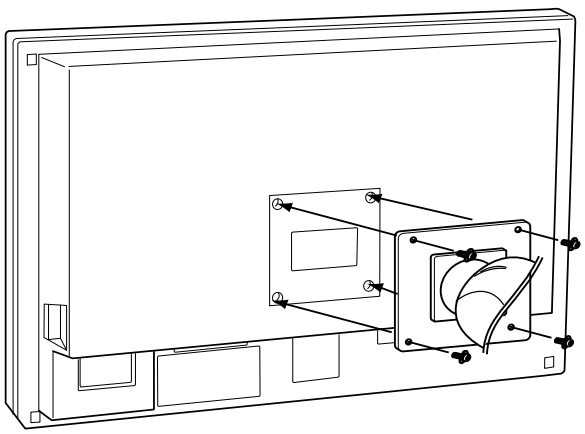
1 **液晶パネル面が傷つかないよう、安定した場所に柔らかい布などを敷いた上に、パネル面を下に向けて置きます。**

2 **スタンド部分を取り外します。（別途ドライバーを準備ください。）**

ドライバーを使って、本体部分とスタンドを固定しているネジ 4 箇所を取り外します。

3 **モニターにアーム（またはスタンド）を取り付けます。**

アームまたはスタンドの取扱説明書で指定のネジを使って取り付けます。



5-2. お手入れ

本製品を美しく保ち、長くお使いいただくためにも定期的にクリーニングをおこなうことをおすすめします。

注意点

- 溶剤や薬品（シンナーやベンジン、ワックス、アルコール、その他研磨クリーナなど）は、キャビネットや液晶パネル面をいためるため絶対に使用しないでください。

キャビネット

柔らかい布を中性洗剤でわずかにしめらせ、汚れをふき取ってください。（使用不可の洗剤については上記の注意を参照してください。）

液晶パネル面 / クリアパネル面

- 汚れのふき取りにはコットンなどの柔らかい布や、レンズクリーナー紙のようなものをご使用ください。
- 落ちにくい汚れは、少量の水をしめらせた布でやさしくふき取ってください。ふき取り後、もう一度乾いた布でふいていただくと、よりきれいな仕上がりとなります。

参考

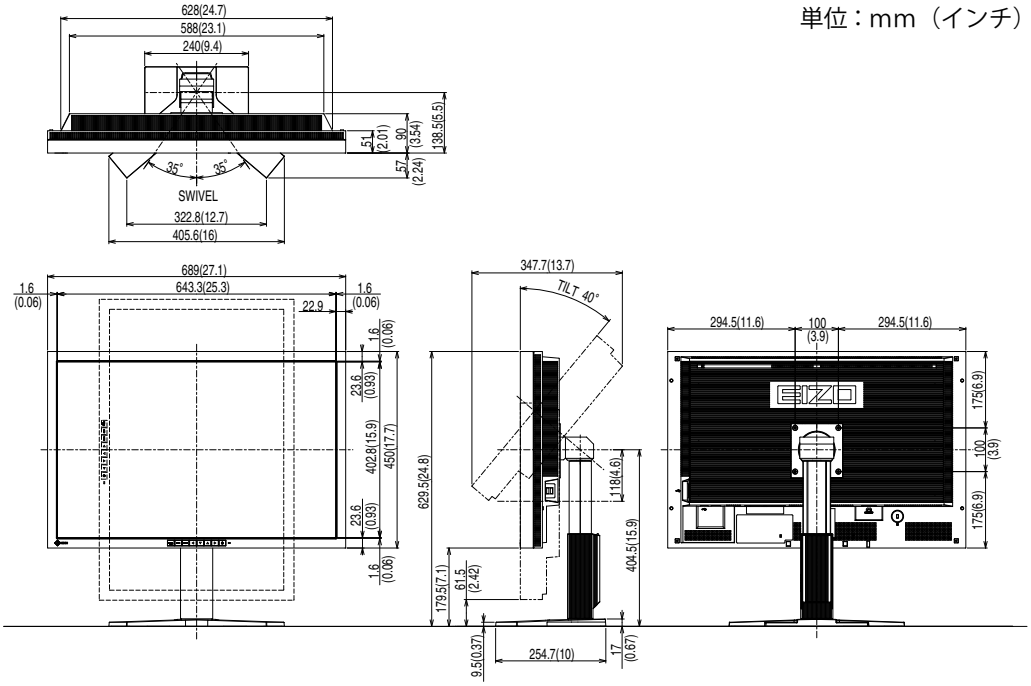
- パネル面のクリーニングには ScreenCleaner（オプション品）をご利用いただくことをおすすめします。（MX300W-C には、標準で付属しています。）

5-3. 仕様

液晶パネル		76cm（29.8）型カラー TFT 表面処理：アンチグレア、ハードコート 表面硬度： 3H 応答時間： 約 12ms
液晶パネル (MX300W-C)		表面処理：AR コーティング（両面） 表面硬度：3H 以上 可視域反射率：0.8%以下 可視光線透過率：95%以上
視野角		左右 178°、上下 178°　CR ≧ 10
ドットピッチ		0.2505mm
水平走査周波数		31 ～ 100kHz
垂直走査周波数		25.5 ～ 61Hz（VGA TEXT 時 : 69 ～ 71Hz）
解像度		2560 ドット× 1600 ライン
最大表示色		1677 万色
表示サイズ（水平×垂直）		641.2mm × 400.8mm
電源		AC100V ± 10%、50/60Hz、1.6A-1.3A
消費電力		最大　：170W（USB 機器接続時） 節電モード　：2W 以下（1 系統入力時、USB 機器未接続時） 電源スイッチオフ時　：1W 以下
信号入力コネクタ		SIGNAL1：DVI-D、Dual Link ／ SIGNAL2：DVI-D、Single Link （HDCP 対応）
デジタル信号伝送方式		TMDS
ビデオ信号メモリー		11 種
プラグ＆プレイ機能		VESA DDC 2B / EDID structure 1.3
環境条件	温度	動作温度範囲　：0℃～ 35℃ 輸送および保存温度範囲　：-20℃～ 60℃
	湿度	相対湿度範囲　：30% ～ 80% R.H.（非結露状態） 運送および保存湿度範囲　：30% ～ 80% R.H.（非結露状態）
	気圧	動作気圧範囲　：700 ～ 1060 hPa. 運送および保存気圧範囲　：200 ～ 1060 hPa.
USB	規格	USB Specification Revision 2.0 準拠
	ポート	アップストリーム× 1、ダウンストリーム× 2
	通信速度	480Mbps（ハイスピード）、12Mbps（フルスピード）、 1.5Mbps（ロースピード）
	供給電流	ダウンストリーム：最大 500mA/1 ポート
MX300W		
寸法	本体	689mm（幅）× 511.5 ～ 629.5mm（高さ）× 254.7mm（奥行き）
	スタンドなし	689mm（幅）× 450mm（高さ）× 90mm（奥行き）
質量	本体	15.7kg
	スタンドなし	11.2kg
MX300W-C		
寸法	本体	689mm（幅）× 511.5 ～ 629.5mm（高さ）× 254.7mm（奥行き）
	スタンドなし	689mm（幅）× 450mm（高さ）× 90mm（奥行き）
質量	本体	16.4kg
	スタンドなし	11.9kg

外観寸法

単位：mm（インチ）



主な初期設定（工場出荷設定）値

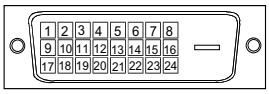
スムージング		3
CAL Switch モード		DICOM
PowerManager		DVI DMPM
拡大モード		フルスクリーン
オフタイマー		無効
メニュー設定	メニューサイズ	ノーマル
	メニューオフタイマー	45 秒
言語選択		日本語
表示設定		1 画面表示
信号選択		Dual Link

別売オプション品一覧

グラフィックスボード	RealVision :「SMD2-PCI/SMD5-PCI/XMD23-16/XMD23-1A」 Matrox :「MED2mp-PPP / MED3mp-PPP / MED5mp-PPP / RAD-PCI / AURORA VX3mp」 ATI :「FireGL V7350/FireMV 2250」
キャリブレーションキット	EIZO「RadiCS UX1」 Ver.3.0.0 以降 EIZO「RadiCS Version Up Kit」 Ver3.0.0 以降 EIZO「Clip-On Swing Sensor」
ネットワーク QC 管理ソフト	EIZO「RadiNET Pro」 Ver.3.0.0 以降 EIZO「RadiNET Pro Lite」 Ver.3.0.0 以降
クリーニングキット	EIZO「ScreenCleaner」

入力信号接続

● DVI-D コネクタ



SIGNAL1 : DualLink 対応

ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	T.M.D.S. Data 2-	9	T.M.D.S. Data1-	17	T.M.D.S. Data0-
2	T.M.D.S. Data 2+	10	T.M.D.S. Data1+	18	T.M.D.S. Data0+
3	T.M.D.S. Data2/4 Shield	11	T.M.D.S. Data1/3 Shield	19	T.M.D.S. Data0/5 Shield
4	T.M.D.S. Data 4-	12	T.M.D.S. Data 3-	20	T.M.D.S. Data 5-
5	T.M.D.S. Data 4+	13	T.M.D.S. Data 3+	21	T.M.D.S. Data 5+
6	DDC Clock (SCL)	14	+5V Power	22	T.M.D.S. Clock shield
7	DDC Data (SDA)	15	Ground (return for +5V, Hsync and Vsync)	23	T.M.D.S. Clock+
8	NC*	16	Hot Plug Detect	24	T.M.D.S. Clock-

(*NC: No Connection)

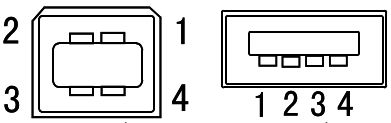
SIGNAL2 : Single Link のみ対応

ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号	ピン No.	入力信号
1	T.M.D.S. Data 2-	9	T.M.D.S. Data1-	17	T.M.D.S. Data0-
2	T.M.D.S. Data 2+	10	T.M.D.S. Data1+	18	T.M.D.S. Data0+
3	T.M.D.S. Data2/4 Shield	11	T.M.D.S. Data1/3 Shield	19	T.M.D.S. Data0/5 Shield
4	NC*	12	NC*	20	NC*
5	NC*	13	NC*	21	NC*
6	DDC Clock (SCL)	14	+5V Power	22	T.M.D.S. Clock shield
7	DDC Data (SDA)	15	Ground (return for +5V, Hsync and Vsync)	23	T.M.D.S. Clock+
8	NC*	16	Hot Plug Detect	24	T.M.D.S. Clock-

(*NC: No Connection)

● USB ポート

アップストリーム　ダウンストリーム



シリーズ B コネクタ　シリーズ A コネクタ

接点番号	信号名	備考
1	VCC	ケーブル電源
2	- Data	シリアルデータ
3	+ Data	シリアルデータ
4	Ground	グランドケーブル

5-4. 用語集

色温度

白色の色合いを数値的に表したものを色温度といい、K: ケルビン（Kelvin）で表します。炎の温度と同様に、画面は温度が低いと赤っぽく表示され、高いと青っぽく表示されます。

5000K: やや赤みがかった白色
6500K: 暖色で紙色に近い白色
9300K: やや青みがかった白色

解像度

液晶パネルは決められた大きさの画素を敷き詰めて、その画素を光らせて画像を表示させています。本機の場合は横 2560 個、縦 1600 個の画素がそれぞれ敷き詰められています。このため、2560 × 1600 の解像度であれば、画像は画面いっぱい（1 対 1）に表示されます。

ガンマ

一般に、モニターは入力信号のレベルに対して非直線的に輝度が変化していきます。これをガンマ特性と呼んでいます。画面はガンマ値が低いとコントラストが弱く、ガンマ値が高いとコントラストが強くなります。

ゲイン

赤、緑、青それぞれの色の値を調整するものです。液晶モニターではパネルのカラーフィルターに光を通して色を表示しています。赤、緑、青は光の 3 原色であり、画面上に表示されるすべての色は 3 色の組み合わせによって構成されます。 3 色のフィルターに通す光の強さ（量）をそれぞれ調整することによって、色調を変化させることができます。

DICOM (Digital Imaging and Communication in Medicine)

米国放射線学会 (American College of Radiology) と北米電子機器工業会 (National Electric Manufacturers Association) が開発した医用画像と通信の標準規格です。

DVI（Digital Visual Interface）

デジタルインターフェース規格の一つです。コンピュータ内部のデジタルデータを損失なくダイレクトに伝送できます。伝送方式に TMDS、コネクタに DVI コネクタを採用しています。デジタル入力のみ対応の DVI-D コネクタと、デジタル / アナログ入力可能な DVI-I コネクタがあります。

DVI DMPM (DVI Digital Monitor Power Management)

デジタルインターフェースの節電機能のことです。モニターのパワー状態については Monitor ON（オペレーションモード）と Active Off（節電モード）が必須となっています。）

HDCP (High-bandwidth Digital Contents Protection)

映像や音楽などのデジタルコンテンツの保護を目的に開発された、信号の暗号化方式。DVI 端子を経由して送信されるデジタルコンテンツを出力側で暗号化し入力側で復号化することによりコンテンツを安全に伝送できます。出力側と入力側の双方の機器が HDCP 対応していないと、コンテンツを再生できない仕組みになっています。

TMDS (Transition Minimized Differential Signaling)

デジタルインターフェースにおける、信号伝送方式の一つです。

VESA DPMS
(Video Electronics Standards Association - Display Power Management Signaling)

VESA では、コンピュータ用モニターの省エネルギー化を実現するため、コンピュータ（グラフィックスボード）側からの信号の標準化をおこなっています。DPMS はコンピュータとモニター間の信号の状態について定義しています。

アフターサービス

本製品のサポートに関してご不明な場合は、エイゾーサポートにお問い合わせください。エイゾーサポート一覧は別紙の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載してあります。

保証書・保証期間について

- この商品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、販売店の捺印の有無、および記載内容をご確認ください。なお、保証書は再発行致しませんので、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げの日より 5 年間かつ製品使用時間が 30,000 時間以内です。また、液晶パネルおよびバックライトの保証期間は、お買い上げの日より 3 年間です。
- 当社では、この製品の補修用部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製品の製造終了後、最低 7 年間保有しています。補修用部品の最低保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、エイゾーサポートにご相談ください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中の場合
  保証書の規定にしたがい、エイゾーサポートにて修理をさせていただきます。お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご連絡ください。
- 保証期間を過ぎている場合
  お買い求めの販売店、またはエイゾーサポートにご相談ください。修理範囲（サービス内容）、修理費用の目安、修理期間、修理手続きなどを説明いたします。

修理を依頼される場合にお知らせいただきたい内容

- お名前・ご連絡先の住所・電話番号 /FAX 番号
- お買い上げ年月日・販売店名
- モデル名・製造番号（製造番号は、本体の背面部のラベル上および保証書に表示されている 8 けたの番号です。例）S/N 12345678）
- 使用環境（コンピュータ / グラフィックスボード /OS・システムのバージョン / 表示解像度等）
- 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

修理について

- 修理の際に当社の品質基準に達した再生部品を使用することがありますのであらかじめご了承ください。

廃棄およびリサイクルについて

本製品ご使用後の廃棄は、下記回収・リサイクルシステムにお出しください。なお、詳しい情報については、当社のホームページもあわせてご覧ください。（http://www.eizo.co.jp）

法人のお客様

本製品は、法人のお客様が使用後産業廃棄物として廃棄される場合、お客様の費用負担でお引取りいたします。詳細については下記までお問い合わせください。

［エイゾーサポートネットワーク株式会社］

電話での問合せ受付	FAX での問合せ受付
076-274-7369（専用）	076-274-2416
月曜日～金曜日 （祝祭日及び当社休日を除く） 9：30 ～ 17：30	24 時間受付 但し、回答は営業時間帯 （電話受付時間帯と同じ）

個人のお客様

本製品を家庭から一般廃棄物として廃棄される場合の詳細については情報機器リサイクルセンターまでお問合せください。

［情報機器リサイクルセンター］

電話での問合せ受付	インターネットでの問合せ受付
03-3455-6107	http://www.pc-eco.jp
月曜日～金曜日 （祝日及び年末年始） 9：00 ～ 17：00	

株式会社ナナオ
〒924-8566　石川県白山市下柏野町 153 番地

http://www.eizo.co.jp

第 3 版　2008 年 7 月
03V22241C2
(U.M-MX300W)